

Press Release (H29/9/21)

大学生・地域住民が未来に向かって対話する
平成 29 年度 第 5 回「ぎふフューチャーセンター」を開催します
－ 若い世代の白川茶ファンを増やそう －

岐阜県の特産品である白川茶は、約 450 年の歴史・伝統をもち、高い香気などの特徴を活かしてブランドが構築されてきました。しかし、“日本茶を淹れて飲む習慣”の減少などが影響して白川茶の消費量と生産量が減少し、更には、茶葉生産地域の過疎化・少子高齢化も関係して生産農家の生産性低下と後継者不足といった課題が顕在化しつつあります。

岐阜大学の学生グループ（有志）は、特に若い世代に白川茶の魅力を伝えるなど、茶葉の消費増加等に繋げることによって生産地域（特に白川町）の農業再生・地域活性に寄与するための活動を行っています。これまでに、岐阜大学の深井戸地下水を使用した白川茶ペットボトル飲料（商品名：やさ茶）の開発・販売、白川茶の背景にある茶園見学や茶摘み体験・お茶淹れ体験などによるツーリズムの企画・実践を行ってきました。

今年度の第 5 回ぎふフューチャーセンターは、「子若い世代の白川茶ファンを増やそう」をテーマに、学生グループ、白川茶の茶葉生産農家や茶匠、白川町役場職員、金融機関等の関係者が意見交換を行い、若い世代（次世代）による白川茶の消費を増やすための実践可能な新たな方策等を見出すことを期待します。

つきましては、下記のとおりご案内しますので、取材方よろしくお願いたします。

【 第 5 回ぎふフューチャーセンター 】

日 時：平成 29 年 9 月 27 日（水）10：30～16：30

10：30～ お茶淹れ体験（作法や味わいの体験）

14：00～ フューチャーセンター

場 所：お茶淹れ体験：（株）白川園本舗・七宗御殿（岐阜県加茂郡七宗町中麻生 1146-1）

ぎふフューチャーセンター：白川町役場・会議室（岐阜県加茂郡白川町河岐 715）

テーマ：若い世代の白川茶ファンを増やそう

参加者：約 30 名 内訳：岐阜大学学生・教員、茶葉生産農家、茶匠、自治体職員ほか

主 催：岐阜大学「やさ茶」学生プロジェクト（担当教員・神谷）、岐阜大学地域協学センター

※詳細は、（3 ページ目）のチラシをご覧ください。

※当日は、マスコミの方もお茶淹れ体験、ぎふフューチャーセンターのそれぞれに参加できます。また、岐阜大学～現地間を送迎バスで移動しますが、同乗いただくことも可能です（座席数に若干の余裕あり）。ご希望の方は事前にお知らせください。

※送迎バス：往路 8:30 岐阜大学発、9:00 JR 岐阜駅発

復路 18:30 JR 岐阜駅着、19:00 岐阜大学着（到着時刻は予定）

【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター（担当 塚本）

電 話：058-293-3168